

おとめ
音十愛さんの高知県立盲学校幼稚部への入学を求める陳情署名

平成 20 年 月

高知県教育長
中澤 卓史 様

山崎音十愛さんは、現在 3 歳で無眼球（全盲）であり、身体や知的にも発達遅れなどがあります。そのため、音や声、におい、触れるもので自分の周りの様子を感じ取るために、不安や過敏性が強く、そのことが生活リズムの不安定さや自分の身体への自己刺激、自傷行為にもつながっていました。

生後 7 ヶ月の時、保健師の紹介で、盲学校の早期教育相談「ひまわり教室」に通うようになり、視覚障害に対する専門的な支援を受けるようになりました。その中で、視覚以外の感覚を使って少しずつ周りの様子を理解し、声や音を聞き取ること、言葉をまねることが増え、おもちゃを探す、身体を動かすことへの意欲が育ち、今では四つ這いやつかまり立ちをしています。音十愛さんの発達には盲学校の専門的な教育と環境が必要であり、盲学校の幼稚部入学の希望は家族の強い願いになりました。

今年 1 月、保護者が県教育委員会に相談すると、現在経管栄養（管を通して栄養を摂取）であることから「医療的なケアが必要な子」であり、盲学校幼稚部への入学は難しいと言われました。

しかし、和歌山県などでは、経管栄養の子どもが盲学校に在籍している事例があります。

今、音十愛さんの発達を保障していくには、視覚障害の専門的な教育を早期から継続的に受けることが重要です。それができるのは、盲学校の幼稚部だけです。山崎音十愛さんの障害に応じた教育の場として家族は、一日も早い高知県立盲学校幼稚部入学を望んでいます。

したがって、以下の点について陳情します。

陳情項目

- 一、山崎音十愛さんが視覚障害の専門的な教育を受けることができるよう、一日も早く高知県立盲学校幼稚部への入学を認めてください。そのための教育条件整備を併せて行ってください。

氏 名	住 所

陳情団体：「音十愛さんの高知県立盲学校幼稚部への入学をすすめる会」準備会

問い合わせ先：高知県母親運動連絡会

TEL (088) 873-9066